

## ～西砂からの風～

2023年 春号(第52号)

お問合せ：ごみ対策課  
042-531-5517

### 2022年12月に、クレーン設備の更新工事が完了しました

撤去したクレーン設備は、立川市総合リサイクルセンターが竣工した平成8年より使用してきました。

点検や消耗部品の交換等のメンテナンスを行ってきましたが、老朽化が顕著となり、安定的なごみ処理を継続する為に、更新工事を行いました。



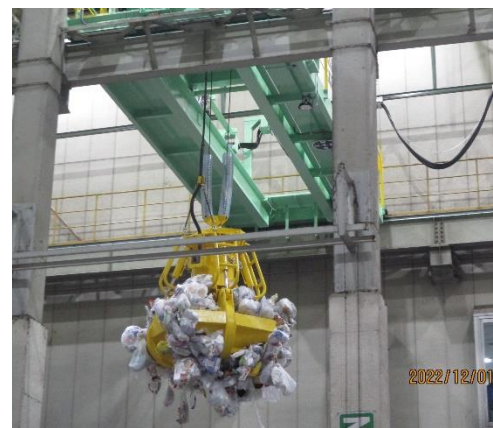
バケット(ごみを掴む部分)は、紙面からはわかりにくいのですが、事故防止のため、目立つ黄色(蛍光)にしております。




上の写真をごらんください。作業をしている人と比較していただくと、大きさがわかっていただけたと思います。ものすごく大きいものです。



モーターのインバーター化やバケットの軽量化により省電力化を行いました。



クレーンの命ともいえる**バケット**ですが、なんと ひと掴みで**約200kg**の重さのごみが持ち上げられます

☆令和4年11月12日(土)、13日(日)に『たちかわ楽市2022』が開催されました。



中止になっていたイベントもだんだんと開催されるようになり、3年ぶりに規模を縮小しての開催でしたが、お天気も良く、**2日間で約42,300人**とたくさんの方がご来場されました。



ごみ対策課のブースでは、完熟たい肥の無料配布、パネル展示、ごみ分別クイズ、水切りグッズの紹介を行いました。



クイズとまちがいさがしのコーナーには、2日間で**約1,160人**の方々にお立ち寄りいただき、参加していただきました。



右と左の絵は、似ていますがちがうところが**5つ**あります。

2

小さなお子さんには、まちがいさがしを楽しんでいただきました。



# 完熟たい肥の配布、人気です！



「環境フェア」や「たちかわ楽市」で『完熟たい肥』の無料配布をしています。野菜やお花を育てている方から、



野菜の育ちが  
違うのよ～  
おいしいわ！



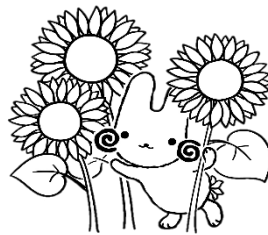
お花が  
きれいに  
咲くのよね！

といった、うれしい言葉をいただいています。  
2日間で、合計600袋を配布いたしました。  
(午前、午後で150袋ずつ整理券を配布します)

## 生ごみは80%が水分です ギュギュッと『もうひとしぼり』



完熟たい肥は、臭気もなく、触れてもベタつきがありません。土・肥料と混ぜてお使いください。土づくりに欠かせない存在です。



イベント恒例の水切りグッズの実演では、大勢の方に効果を見ていただきました。このグッズは様々なイベント時(\*)で配布していますので、ご家庭でぜひお試しください。

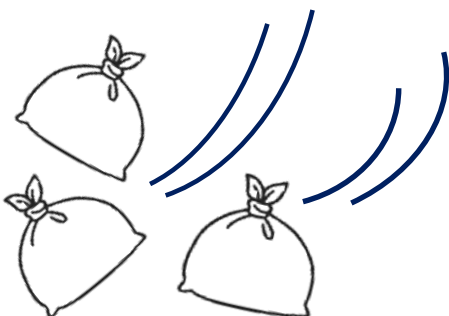
(\*) イベントとは、『資源とごみの臨時相談窓口』『暮らしフェスタ立川』『資源とごみの分別・減量・出し方パネル展』など。

## 春の突風にご注意を！

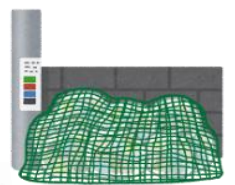
春先は、思わぬ突風が吹きます。家庭ごみの収集袋が飛ばされないよう、ネットやフック等を利用して飛散防止にご協力ください。

ペットボトルや容器包装プラスチックは  
軽いので特に注意してください

道路やよそのお宅に飛んでいき迷惑をかけないように、おもりの付いたネットを被せる、かごやバケツを被せ重しをのせるなどの対策をお願いいたします。



かごやバケツも  
倒れてしまいます



今年の年始に出された  
「燃やせないごみ・製品プラスチック」と「容器包装プラスチック」です。



こんなに  
たくさん！  
驚きです！



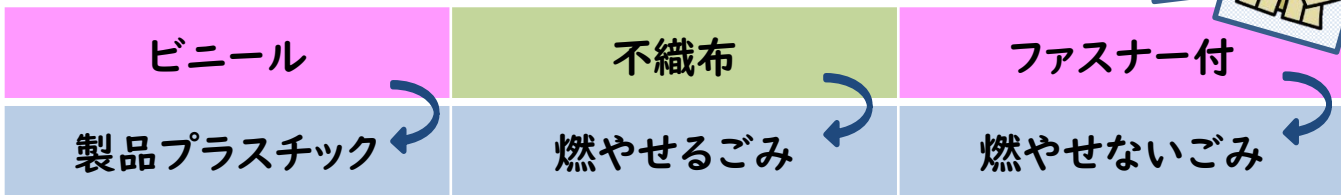
人物や作業車と  
比較してみてください

★どちらも、ものすごい量です。置き場所に余裕があれば、  
数回に分けてお出しいただくよう、お願いします。

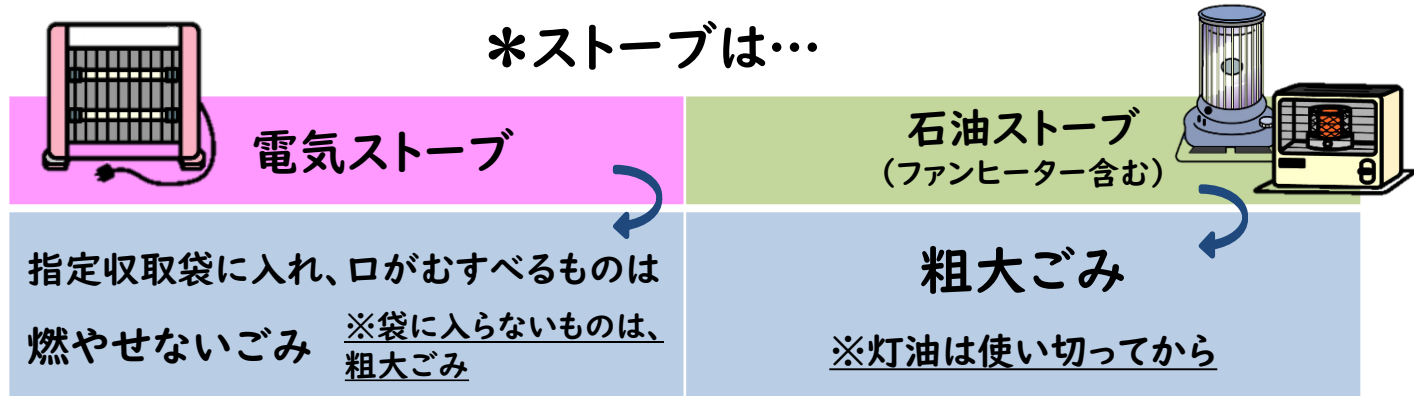


分別するのに、悩んでしまうもの

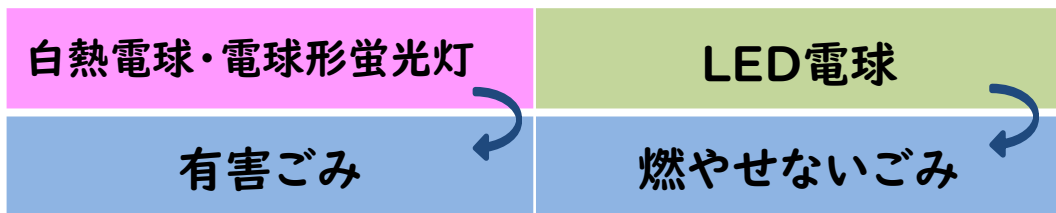
\*クリーニングの包装は…



\*ストーブは…



\*電球は…



\*シートは…

